



令和7年6月号

学校教育目標『夢と理想を掲げ、よりよい社会を創造する西中生』

西中学校だより

<https://gyouda-west-jhs-saitama.edumap.jp>

TEL 048-553-1434 / FAX 048-553-1302



もくぜんしんご

目前心後（第三者の視点から見るように心がけるべき）

校長 橋本 良典

陸上競技部の顧問をやらせていただいた頃、出会った生徒のエピソードです。

陸上競技の記録は、ある意味、残酷です。いつもベスト記録が出ればいいのですが、そのベスト記録を更新するためには、これまで以上の努力を要します。

当時、部長を担っていた女子部員 K さん。もうすぐ3年生になる頃。K さんは、短距離を専門にやっていて、足首の力が優れ、着地から蹴られた力が膝上の大腿四頭筋にダイレクトに力が伝わり、大きな走りをする選手でした。県大会にも出場する選手でしたが、人一倍、責任感の強い生徒で、記録の伸びについて悩んでいました。ある時、「部長として、チームの中で自分が活躍できないかもしれない。自分の不甲斐なさについて、相談に来ました。」当時、確かな記憶はありませんが、「部長が示す役割は、記録だけではない！」などと、アドバイスしたと思います。

すると、次の日の朝から、朝練習前（当時は、部活動の朝練習がありました。）に生徒昇降口の掃き掃除を始めたのです。それは、部活動を引退するまで毎日続けました。当時、なぜ、掃き掃除をしているのか？と尋ねると、K さんは、「部長として、記録でなく人間性で示したい。掃くことが、それか？わかりませんが、昇降口も心もきれいで晴れやかになるし…。」と、笑顔で応えたのでした。

「目前心後」ということばがあるそうです。^{ぜあみ}世阿弥の言葉で、「目は前を見ていても、心は後ろにおいておけ」という意味で。つまり、自分を客観的に、第三者の視点から見るように心がけるべきだという教えです。K さんは、自分を客観的に見ることができたのか、わかりませんが、責任感の強さがそうした行動を起こしたののかもしれません。

「今」、そして、「自分」、「一つのこと」、だけにとらわれがちです。しかし、「将来」、そして、「他人」、「多角的」にとらえることの価値を学校経営に反映してまいります。

K さんから、3月に連絡があり、看護師国家試験に合格したとのことでした。今後も「責任感」と「目前心後」で、人のため、世の中のため、そして、自分のために活躍することでしょう。





修学旅行 大阪・京都

令和7年5月16日（金）～ 令和7年5月18日（日）



5月16日（金）から5月18日（日）の2泊3日で、3年生が修学旅行に行ってきました。一日目の大阪万博は、世界中の英知が結集された、新たなアイデアが創造され、発信されていました。こうした文化交流を通じて、3年生は、未来において、平和で豊かな社会を築いていくことについて考え、触れたことでしょう。

また、京都では、古（いにしえ）の都、京都について、歴史の授業で学んだことや、見学コースを決める中で班の仲間と調べてきたことを、しっかりと自分の目で確かめることができたことでしょう。どこも、雨の天候となりましたが、今までに感じたことのない独特の雰囲気とその当時生きていた人々の考え方や生活の様子を感じることができたはずです。

スローガンは、「関西へ翔べ！ 笑顔で学ぶ過去と未来 ～これが僕らの集大成～」でありました。この三日間で、将来、グローバルな社会で活躍する皆さんの満面の笑顔を、たくさん見ることができました。一生の思い出として、大切にしてください。



北埼玉地区通信陸上競技大会

【県大会出場者】≪男子≫2年男子100m: 、400m: 、1500m: 、走高跳:
、砲丸投: 、円盤投: 、4×100mR: . . .
≪女子≫2年100m: 、200m: 、走高跳: 、走幅跳: 、砲丸投:
円盤投: 、4×100mR: . . .

6月の主な予定

4日（水） 体育大会全体練習 1校時
5日（木） 歯科健診 9:00 生徒総会学級審議
6日（金） 通信陸上県大会（～7日）
9日（月） 体育大会予行（雨天時11日）
10日（火） 東部地区学力検査（3年生）
11日（水） 専門委員会 部休
13日（金） 体育大会準備（午後～）
14日（土） 体育大会（雨天時：授業、予備日17日・18日）
15日（日） 夏季総合体育大会（水泳）
16日（月） 振替休業日
18日（水） ふれあいデー 部休
19日（木） 歯科健診 9:00 テスト期間部活動停止（～25日）
21日（土） 夏季総合体育大会（体操）
23日（月） 通学路清掃・PTA あいさつ運動
24日（火） 期末テスト（～25日）
27日（金） 生徒総会

